



この葉の里の 近親不倫絵図。

この葉の里の近親不倫絵図。この葉の里の近親不倫絵図。この葉の里の近親不倫絵図。

この葉の里の近親不倫絵図。

この葉の里の近親不倫絵図。

この葉の里の近親不倫絵図。

「ふう……相変わらず暑いわねえ……木ノ葉の里
って……ごめんくださあ〜い！サ○ラあ、ママ
が遊びにきたわよーっ！」

「ママ久しぶり〜！……あれ？パパは？」

「パパ、木ノ葉にお住まいのお友達のお家に寄るっていう
から、ママだけ先に来たのよ……あらっ♡サ○ダちゃ
〜ん！大きくなったね〜！」

「ばあば〜」

「ママ〜悪いんだけど……三日サ○ダの事見ててくれない
かな？国境沿いで小競り合いがあったらしくて、救護員
が足りないらしいんだ。」

「あらそお……ママは別だいいけど……あなた仕事もい
いけどほ〜ほ〜だしないとダメよあ、お母さんなんだか
ら。」

「う〜ん、分かってるんだけど、まだちょっと若手が頼り
なくてさ……」

「ばあば〜！あそぼっ！あそぼっ！」

「……分かったっー！じゃあママにまかせて行っといでっー！」

「ありがとうー！ごめんね〜サ○ダ、ママでできるだけ早く帰
ってくるからねっー！ばあばの言っこと良く聞いていい子
にさせてねっ」

「うんっー！いっしょっつっしゃっママら……」

「じゃあ、お願いねっママママ……」

「……随分りっぱになったわね〜。最初、忍になるなんて
聞いた時には驚いたもんだっただけ……」

……よしっ！サ○ダっ何して遊ぶっ！

「……んとねえ……鬼ごっこっ！」

「よし、じゃあ最初はあばが鬼ね、十秒数えるよ、いゝ

ち……どい……」

「きゃはははっ！にげろ——っ……」

「……じゅ……うっ……よおし、待て——サ○ダ

——っ！」

「きゃはははっ——っ！」



.....
一時間後

「……ぜえ……ぜえ……さ、さすが五歳児
とはいえサ○ラとサ○ケ君の子だわ……
もうフラフラ……」

「きゃっきゃっ！ばあば、サ○ダお腹すいたー！」

「もうお昼か……じゃあお家入ってご飯にしようか、
でもその前に、サ○ダ汗だからきれいきれいして
からね。」

「うんっ！ばあばとおフロ入るーっ♪。」

「ふふ♡久しぶりだねー一緒に入るのっ(笑)。」

「パ。パも呼んでくるからみんなではいろーっ♪。」

「……え……？サ○ケ君いるの……？……ねえサ○ダ、
パ。パはいいんじゃないかなー？二人で入ろうよ、ねっ？」
「ヤダヤダー……っ！三人で入りたいのっ！サ○ダ、パ。パ
呼んでくるっ……！」

「……あっ……ち、ちよっと待ってっ！サ○ダ……！」



「お久しぶりですねお義母さん。」

「げ、元気そうね、サ○ケ君……。」

「……サ○ダ、お部屋から御着替え持っておいで。」

「うんっ!」

「……………」

ふふ・・・♡どおしたんですかー? 「アレ」以来すつかり
ウチに寄り付かなくなっちやっつて・・・(笑)

ど、どおして・・・? サのラには任務でしばらく
戻らないって聞いてたのに・・・んっ・・・!!

グクグク!!

ススス...

ふ

木ノ葉の若手どもが、歯ごたえのない連申ばかり
でね(笑)。思っていたよりも早く帰ってこられました
よっ♡

クワッ!!

ズズズ...

3

じゃあ国境沿いのイキイキして.....あなたがっ.....!!

グッ

ズズズ...



ふふ……安心してください(笑)。致命傷は与えて
いませんから。でもあの人数だからなー(笑)。サハラ
のやつ、三・四日帰れないと思いますよっ♡

な、なんて事を……

クッ!!

ズズズ…♡

「パパー！お着替え持ってきたよっ！早く入ろー！」

「サオダもいつの間にかいるんで……ううですか？お義母さんっ♡。」

「はいろーよー！ばあば〜。」

「……ううん……。」



ほらっサのダっ...走っちやあぶないよっ!

がが
うがが...

おっふるーおっふるーおっふるーおっふるー

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

アハハハ

おっふる

おっふる

「みんなで背中流しっこしよー」

「よし、じゃあサ○ダが先頭で、パパが一番後ろなっ
「うんっ！」

「.....」

ほらっ！どんどん濡れてくるっ♡♡
最近お義父さんとセックスしてないんで
すか？お義母さんっ♡♡

き、聞かないでえ・・・そんな事お・・・んっ！♡♡



ばあばー？どおしたの、もっとゴシゴシ
しないとよこれがおちないよー！……！！



ほらっ♪久しぶりにイクとご見せて
くださいよっお義母さんっ♡♡

んーっーんーっーだめえっ♡
やめてっ♡サオタの♡おまんこ♡♡♡

ちゅが!!
おまんこ!!

ねーばあばったら



サ○ラが帰ってくるまでに誰がご主人様
か思い出させてやるからなっ♪

だ…だめよお…♡サ○ケ君

………?



よかったなー♡サ○ダっ♪おばあちゃん
と遊びたいってずっと言うってたもんなっ♪

うんっ♪サ○ダ、ばあばといっはいい
あそぶんだーっ!!



「みんなではいるとたのしーねっ」

「そっついえばサ○ダ、水遁の術は少しは得意になったのかい？」

「うんっ！サ○ダ、ずっともぐってられるよっ」

「へー、じゃあパパが測っててあげるから記録に挑戦してみよっか」

「うんっ！」

「ふふ(笑)……………っ?！」



だだめよ……サオケくん……いんな……

ドキッ

ドキッ

かっ
びん
びん



ほらほらっ♪早くクチマ○ゴで抜き
抜きしないと、かわいい孫に、ち○ぽ
しゃぶらされてる情けない顔みられち
やいますよっ!!♡♡

ドキッ
ドキッ!



くくっ(笑)せっかちなあ♡♡顔に出されるの好きだったよね、お義母さんっ♡♡

じゅぽっ!♡じゅぽっ!は、早くっ…
だひてえ…んじゅっ!♡♡♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡



さすがに顔射された無様な顔♡孫に見せらん
ねーかつ♪

そのままっ…んっ!♡クチに出してっ
…!飲み込むからあ…んぽっ!♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡



おち○ぽっ♡

なんっ!♡んぼっ!♡おっ♡おち○ぽっ♡大好き
な変態母につ♡義理息子のお♡ねばトロサーメン
んんっ!♡♡♡いっぱい飲ませてええっ!♡♡♡

うんぞ♡♡♡♡♡うう♡♡イタっ!♡♡♡

(す...すごいつ♡久しぶりのサ○ケくんの精子
...♡♡♡おっ...美味しい...んっ!♡)



ゴキウ
ゴキウ



「おいしかったー!」

「相変わらず料理お上手ですね〜お義母さん。」

「ふふ、おそまつさまでした。……サ○ンはちゃんと主婦できてるのがいい。」

「ママ、お休みの日はお昼まで寝てるよー。」

「あらあ、それは困ったわねー(笑)。」

「サ○ラも昇進して、今が一番忙しい時ですからね。サ○ダの為にもしばらくウチに居てくれないか、お義母さん。」

「サ○ダもばあばと一緒がいいー。」

「うーん……でもお……。」

「……僕の為にお願いしますよ……♡。」

「……もお、そんな事言わないで……♡。」

「……?。」

「ふふ……さてサ○ダ、そろそろお昼寝の時間だぞ。」

「え〜!まだサ○ダねむくないよお。」

「だめだめ、寝る子は育つだからなっ、サ○ダも大きくなったら忍になるんだろ?だったらいっぱい寝なきゃな。」

「うーん……じゃあ、ばあばトントントンして。」

「あらっ(笑)赤ちゃんみたいねえ……よし、じゃあ布団しいたげるからお昼寝しようかっ。」

「うんっ!」

サ、サのケ君っ♡だめっ！♡サのダが
起きろちやううー！♡♡♡

見事なデカ尻見てたらっつい・っつい・っつい♡
百二十くらいあるんじゃないですか？
お義母さんのおしりっ♪♡♡

お尻っ！
お尻っ！
お尻っ！

あっ！♡あっ！♡だめっ♡んこあっ♡
気持ちっ！♡♡♡♡♡

やっぱり可愛いなあ♡……決めましたっ！♡
俺、二人目はお義母さんと作ることにしますっ！……っ！



だっ！ダメっ！ー！そんな事おっ！ー！
サ○ラにばれたらっ！ー！.....

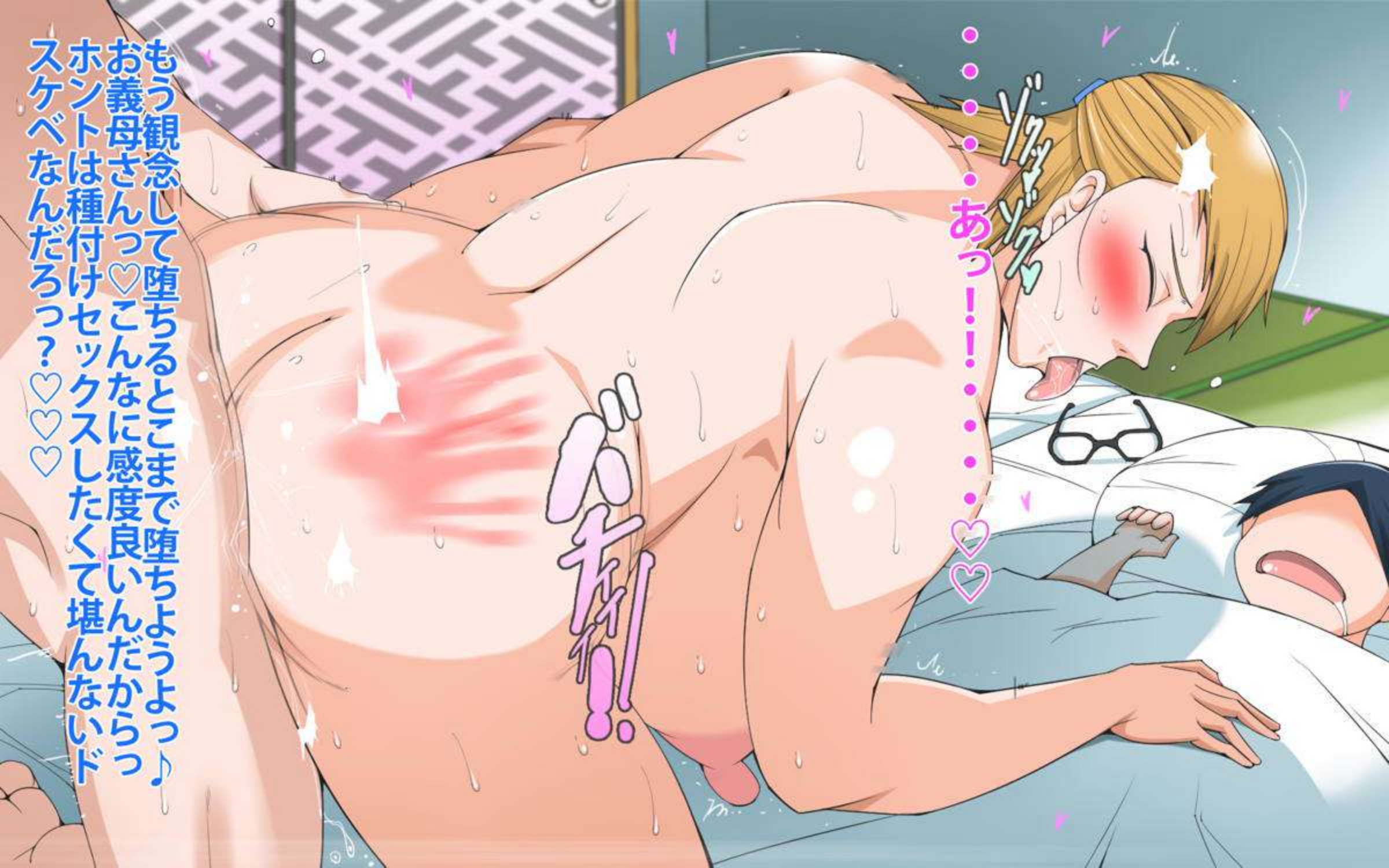
おーっ♡おーっ♡子宮降りてきたあ♪♡



もう観念して堕ちるとこまで堕ちようよっ♪
お義母さんっ♡こんなに感度良いんだからっ
ホントは種付けセックスしたくて堪えないド
スケベなんだろうっ？♡♡♡

バキィ！！

あっー！！！！♡♡



あーっ♡いやあ♡違うっ…アタシ…♡♡♡

はあっ…♡はあっ…♡絶対孕ませるぞお！♡
メ○キい♡♡ほら、もっとなぐ押し付けろっ♡



はあっ!... はあっ!... だめ...
サ○ケくん...♡♡♡♡♡

ゴクゴク!!

ゴクゴク!!

く...♡♡♡♡♡ おお...♡♡♡♡♡
すげ...ゴクゴク飲み込んで



数日後、義父が来訪したところで同居を提案
してみた。サオリが忙しいことと、常に孫と
一緒にいられるという理由で、無事に快諾さ
れ家族五人での同居生活が始まった。。。。。

それから約一年後。。。。。

「おっ、サオリ今日は珍しく休みか？」

「うん。」

「母さんどこ行ったかしらねーか？」

「ああ、サケとサダと三人で海水浴に行ってるよ。あたしは疲れてるから留守番中。」

「そっかー、ツマミ作ってもらおうと思ったんだけどな〜。。。」

「それよりパパさ〜。。。」

「え？」

「え？、じゃないでしょー。。。まあ、いいんだけどさ、夫婦だから。。。そうゆう事も。。。あるだろうけどお。。。」

でも所かまわずやってた訳じゃないんだぞ。
ほんとに数えるほどなんだがなあ・・・？
まあそれだけワシの子種が元気つつーことじゃなっ(笑)。

ばか親父・・・

ムキ

ムキ



ああっ♡サ○ケくんっ！サ○ケくんの
おち○ポが一番気持ちいい！♡♡♡♡♡
義息子のおち○ポお♡気持ちいいい！

俺もっ！♡♡♡メ○キのま○ごが一番気持ちいい
よっ！♡♡♡義母のボテ腹ま○ンで…！…！





♡♡♡♡♡おっおっおっおっおっおっおっおっおっおっおっおっ♡♡♡♡♡

ジュッ♡

ジュッ♡

ジュッ♡

ジュッ♡

ジュッ♡

ジュッ♡

♡♡♡♡♡ジュッ♡♡♡♡♡



んぐおおお

.....

すやすや

.....

濡れ方ビドいなあ♪やつぱはまごでスルのが
一番感じるみたいだねっメのキっ♡♡

♡♡♡いっづワルねえー♡♡♡おっ♡

名残惜しそうな声だしやがってっ♡もうすぐ
二見の母になるとは思えないスケベぶりだな
っ♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

だっ♡♡♡♡♡おん♡♡♡♡♡持いいんだもん
っ♡♡♡♡♡ん♡♡♡♡♡ん♡♡♡♡♡ん♡♡♡♡♡

ねえママあ……大丈夫う……？



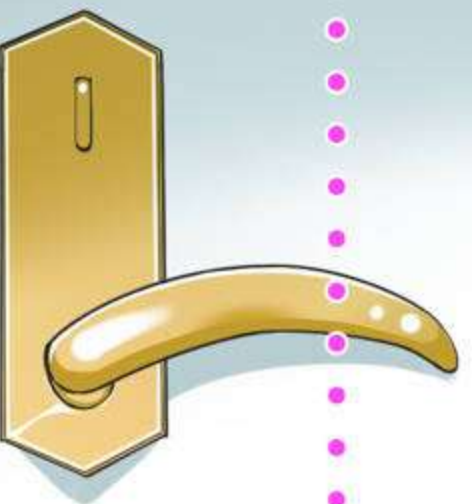
……う……ん……う……

「どおした、サリン？」



「ママが、つわりがひどいみたいでトイレに
いきっせーちゃっててあ……」

「ほう……サオリの時は安産だったんだがなあ……?」



「……ママあ〜……平気〜……?」

だつてえっ♡お尻たまんなく気持ちいい♡
だもん♡♡♡♡♡

たっく、どおしよもない母親だなっ♡
一つ屋根の下に娘も夫もいるのに♡息子
にクソ穴♡開発されて喜んでるんだから
っ♡♡♡♡♡

お尻！

お尻！

お尻！

お尻！



ふふっ♡♡♡あっ♡♡♡あっ♡♡♡
またいつちやいそお!♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

あんまり大声出すなよっ♪もうちよっこ
この関係♡楽しみたいからなっ!♡♡♡♡♡

アッアッアッ
アッアッアッ

アッアッ
アッアッ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ



がっはっはっ(笑)なんだか今にもひり出しちまい
そうだなあ!

もー、笑ってる場合じゃないでしょう!!
……お母さん大丈夫ー?!

……あん♡♡サ○ケくん……♡♡♡♡

ちゅゅ…♡



がっはっはっ(笑)なんだか今にもひり出しちまい
そうだなあ!

もー、笑ってる場合じゃないでしょっ!
……お母さん大丈夫ー?!

……あん♡♡サ○ケくん……♡♡♡♡

お・し・ま・い

ちゅっ♡
ちゅっ♡

……♡♡♡♡♡♡♡♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡









































